

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	<input checked="" type="radio"/> 安全・防災 <input type="radio"/> 維持管理 <input type="radio"/> 環境 <input type="radio"/> コスト <input type="radio"/> ICT <input type="radio"/> 品質 (該当分類に○を付けてください)																				
技術名称	親杭パネル壁工法	担当部署	PC壁体・擁壁営業部																		
NETIS登録番号	CB-990007-V	担当者	山川 雄大																		
社名等	景観壁体研究会	電話番号	03-3452-1052																		
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>長大切土法面や基礎掘削が多くなる急峻地形での道路や敷地の拡幅工事等において、切土や残土発生土を少なくすることから、自然環境の保護や省力化に役立つ工法である。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>この工法は、親杭とコンクリートパネル(親杭パネル)を一体化した壁体で、景観を考慮した土留め壁や遮音壁等に使用できる。 グラウンドアンカー工法やタイロッド工法との併用により、壁高の高い擁壁の構築も可能である。</p> <p>3. 技術の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模な掘削を必要としない ・現場条件に合わせた施工方法が選択可能 ・各種アンカー工法との併用により、高い壁高を構築できる ・背面盛土材に発生残土や軽量盛土材が使用できる ・景観を配慮した壁面化粧ができる <p>4. 技術の適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立式では4m程度の壁高に対応可能 ・アンカー工法併用では10m程度の壁高に対応可能 <p>5. 活用実績</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">国の機関</td> <td style="padding-left: 20px;">42 件</td> <td style="padding-left: 20px;">(九州</td> <td style="padding-left: 20px;">2件</td> <td style="padding-left: 20px;">、九州以外</td> <td style="padding-left: 20px;">40件)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">自治体</td> <td style="padding-left: 20px;">195 件</td> <td style="padding-left: 20px;">(九州</td> <td style="padding-left: 20px;">49件</td> <td style="padding-left: 20px;">、九州以外</td> <td style="padding-left: 20px;">146件)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">民間</td> <td style="padding-left: 20px;">12 件</td> <td style="padding-left: 20px;">(九州</td> <td style="padding-left: 20px;">2件</td> <td style="padding-left: 20px;">、九州以外</td> <td style="padding-left: 20px;">10件)</td> </tr> </table>			国の機関	42 件	(九州	2件	、九州以外	40件)	自治体	195 件	(九州	49件	、九州以外	146件)	民間	12 件	(九州	2件	、九州以外	10件)
国の機関	42 件	(九州	2件	、九州以外	40件)																
自治体	195 件	(九州	49件	、九州以外	146件)																
民間	12 件	(九州	2件	、九州以外	10件)																

6. 写真・図・表

標準施工プロセス

標準的施工手順

1

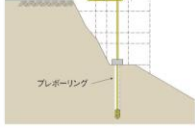
切土工・基礎工
切土箇所、整地を行い、親杭パネルが安定して据付けられるように、基礎コンクリートを打設します。



2

杭工(削孔)

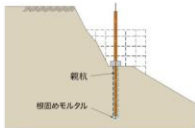
杭工(削孔)には、足場を必要とする大口径ボーリングマシン方式と、足場を必要としない移動式クレーン方式があります。



3

杭工(建込み)

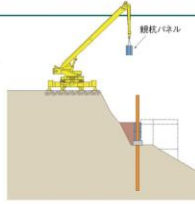
親杭の建込み・既設親杭のモルタル注入



4

親杭パネル設置・中詰め工

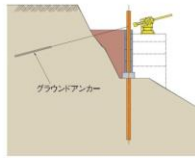
親杭パネル設置・中詰めモルタル打設・背土盛土・仮設躯体を行います。



5

アンカー(タイロッド)工(削孔・定着)

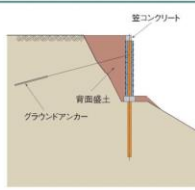
アンカーには、グラウンドアンカー・タイロッド工を選択することができます。(白腐土盛土にアンカーを施工することもあります)



6

笠コンクリート・背面盛土工

背面盛土、アンカー挿入、笠コンクリート打設。背土盛土材には、養生土の他に土圧低減がはかれる軽量盛土材があります。



7

完成



施工実績写真



施工前



施工後



自立式



模様付パネル